



日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.1テーマ
世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00	第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内	
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355	
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘	会報委員長 上野宗久

第1858回例会 2023年10月17日(火) 観月会

第1859回例会 2023年10月24日(火) 通常例会

2023年11月7日発行 第1670号

観月会

於：蜻蛉亭 飯能

出席報告	10月17日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	9/26修正率
	夜間	20	20	2	0	100%	55.5%

本日のお客様

川越西ロータリークラブより(7名)
 米山奨学生 李潤智様(立教大学在学)
 大原 晶子様(カウンセラー)
 永島 智様(米山記念奨学会委員長)
 岸 綾子様(社会奉仕・こども家庭委員会委員長)
 大原 千晶様(公共イメージ委員会委員長)
 神田 賢志様
 利根川 毅弘様(幹事)
 小宮俊光様(寄居 RC)

会長の時間 清水佳代子会長

本日は、川越西 RC より大勢の皆様にご来訪頂き、心より感謝申し上げます。また、米山奨学生の李潤智様、卓話を楽しみにしております。当クラブにも、元米山奨学生でありました李濬姫会員がいらっしゃいます。李会員は、東京都内で起業され、お住まいも都内ですが、日高 RC の会員になって下さいました。李会員は、我が日高 RC の誇りであります。李潤智様も、将来日本と韓国の友好の懸け橋となって下さるよう祈念致します。頑張ってください！



さて、10月24日は『世界ポリオデー』であります。世界ポリオデーは、初めてポリオ・ワクチンを開発したチームを率いた米国の医学者 Jonas Salk (ジョナス・ソーク) 氏の誕生を記念して設立されました。ポリオの根絶は、ロータリーの最優先事項であります。世界的なポリオ根絶のための取り組みが始まった1988年、野性株のポリオウィルスが常在する国は125カ国以上に及び、患者数は年間で約35万人にも上っていました。しかし予防接種の強化により、現在の常在国は、アフガニスタン(5名)、パキスタン(2名)となっております。現在、新規発症は確認されておられません。これは、30億人に近い子どもたちに根気強く予防接種を行い、99.9%にまでポリオの発症を防いだ努力の賜物であると思います。ポリオのない世界を実現するために、わたしたちに何ができるのか…。世界ポリオデーをきっかけに、考えてみましょう。



幹事報告 町田秀雄副幹事

地区事務所より

・甞れ 2570 プロジェクト [大相撲初場所 13日目観戦] 案内
 日時 2024年1月26日(金) 両国国技館
 ※現地までは自由、入場時間もそれぞれお任せいたします。
 会費 15000円 升席

卓話 米山奨学生 李 潤智様(立教大学在学)

～自己紹介～

現在、立教大学観光学部観光学科で学んでいます。『観光学』ですが観光を『ビジネス』『地域社会』『文化現象』の3つの切り口を軸に、総合的に学んでいます。立教大学の観光学部ですが、いち早く観光の重要性に着目し、日本の観光教育の草分けと言われております。そういった観点から、ここで学びたいと志願致しました。後期課程が終了したら、博士課程へ進みたいと考えております。少しでも自己紹介をさせていただきます。私は、韓国の昌原市(チャンウォン)で生まれ育ちました。両親と3姉妹の5人家族です。性格は、非常に前向きであると思います。ただせっかちです(笑)。韓国人はせっかちな人が多いと思います。高校卒業後、東亜大学校(釜山)の観光経営学科で地域観光について勉強致しました。とにかく地域観光に尽くしたいと考えておりましたので、釜山エリアにございます河東(ハドン)で公務員(市役所職員)として働き始めました。しかし大学で学んだような革新的な意見を聞き入れて頂けず、閉鎖的な環境に慣れることが出来なかった為早期退職致しました。退職してから、気分転換に日本旅行を計画致しました。以前から興味はあったのですが、日本の京都へ行く事に致しました。そこで、私の考え方がガラッと変わったのです。日本の地域観光に対する考え方に感銘を覚えました。地元ならではの素材を生かしたお土産(お菓子・雑貨)や、自然美を活かした建築物に「これだ!」と思い、日本への留学を決めました。今は、日本の『地元を活かす』という考え方をしっかりと学び、将来は韓国と日本の両国を結ぶ観光アドバイザーになりたいと考えております。

～昌原市(チャンウォン)について～

私の故郷である、昌原市について少し説明をさせていただきます。慶尚南道の道庁所在地になります。ちょっと分かりやすく申しますと、釜山市の隣になります。1970年代に韓国最初の計画都市として建設された都市で、2010年に軍港都市である鎮海、港湾都市である馬山が市域に編入されました。人口は約100万人。昌原新都市設計が決定され、オーストラリアのキャンベラをモデルとする都市計画が始まり、観光的価値のある風光明媚な街並みです。観光名所ですが、日本の方も桜が大好きですが、韓国人も桜が大好きなのです。韓国最大と言われる桜祭り『鎮海軍港祭り』が毎年春に行われます。工業都市ならではのといえば、2019年に建設された『慶南馬山ロボットランド』がございます。ロボット研究センターやコンベンションセンター、テーマパークからなるロボットランドです。自動車部品を組み立てるロボットや、会話ができるAIロボットなどが展示されております。そして韓国唯一の計画都市ということで、町はとてもきれいに整備されています。6車線の道路、左右あわせて12車線というとても広い道路が街を囲んでいます。市内に入っても、このような大きな道路が5つぐらいあります。町のあちこちに駐輪場があり、道路の脇には自転車用の道が整備されています。地形ですが、東・西・北の三方を山に囲まれ、南の沿岸部にはリアス式海岸が広がっております。小高い丘に登って街の夜景を見ることが、地元の方、また観光客の楽しみとなっております。皆様も、韓国に御旅行の際、是非、昌原市まで足を運んでみて下さい。



出席報告	10月24日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	10/3修正率
	昼間	20	12	2	8	55.5%	66.5%

ニコニコボックス報告 16名 合計金額 18,000円 累計金額 92,000円